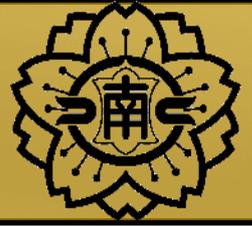


やまびこ

清水南小学校 学校便り 令和5年12月21日

冬休み号



一年を気持ち良く締めくくり、新しい年に向かう

今年も残すところあとわずかとなりました。保護者の皆様には、各学校行事へのご協力、また日頃の見守り活動等々、学校教育へのご理解ご支援をいただき、ありがとうございました。併せて、南地区の皆様にもお世話になりました。皆様に支えられ、見守られ、今年も無事に終えることができそうです。心よりお礼申し上げます。

さて、2023年は、新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、ようやく学校での生活や行事などが以前のように「人数制限をしない」「マスクをつけなくてもよい」となりました。それに伴い、「元気にあいさつをする」「大きな声で歌う」「児童同士が距離を取らずに、話し合ったり遊んだりする」といった通常の学校生活に戻すことができた一年でした。

特に、南っ子のあいさつはとても元気です。登校時、正門前に「おはようございます」と大きな声が聞こえます。それを聞いたときに、元気にあいさつができるという当たり前のことが大切なんだと日々感じておりました。きっと、冬休み明けには、「あけまして おめでとうございます」と元氣な新年のあいさつを聞けることと楽しみにしています。

さて、24日から冬休みです。年末年始は、大掃除や初詣、おせち料理やお年玉などの行事や風習があります。できれば子どもたちには、一つ一つの行事が持つ意味を知り、年末年始を楽しんでほしいと思います。最後になりましたが、子どもたちや保護者の皆様、地域の皆様がお元気で新しい年を迎えられますことをお祈りいたします。

清水南小学校 教職員一同

【人権週間】11月27日～12月1日

世界人権デーを最終日とする1週間(12月4日～12月10日)を「人権週間」と定め、法務省では人権啓発活動を特に強化して行っています。本校でも、11月27日～12月1日を入権週間とし、「人権」について児童が関心をもち、「人との関わりの中で、互いに考えや生き方を尊重し合う態度を育てる」ための取組を行いました。

- ・11月27日 「人権週間」の説明
- ・11月27日～29日 各学年の「人権宣言」作り
- ・11月30日 道徳の授業で「人権」に関わる学習
- ・12月1日 人権擁護委員会による「人権教室」(1・2年生)
- ・12月4日 児童の道徳の感想を全校放送で紹介



〈各学年の人権宣言と道徳の授業〉

各学年で「どんな清水南小にしたいか」を話し合い、心がけたいことや目標を「自分たちの人権宣言」として決めました。

- 1年生 「ともだちにしんせつにしよう」
- 2年生 「みんなに声をかけ、たすけあおう」
- 3年生 「いやなことをしない、言わない、やらせない、笑顔とありがとうがあふれる平和なクラスを作ろう!」
- 4年生 「一人一人を思いやり、仲がよい学校にしよう」
- 5年生 「友達にやさしい言葉をかけよう」
- 6年生 「助け合い、感謝を言葉で伝えよう」

〈各学年の道徳の授業〉(11月30日)

- 1年生 「ええところ」
- 2年生 「こころってどこにあるのでしょうか」
- 3年生 「気持ちを伝えて、友だちといい関係になろう」
- 4年生 「みんなのバリアフリー②」
- 5年生 「せかいのひとびと」
- 6年生 「自分の考えと相手の考え」

いいところなくなったと思ったけど、最後にもっといいところが見つかりました。クラスでみんなのいいところを探した時に、自分や友だちのいいところをいっぱい見つけました。(1年児童)

心は胸にだけしかないと思ったけど、心は体の目とか足、いろいろな所に心はあるからびっくりしました。けれど、心は大事な場所だから大切にしたいです。自分以外の人の心も大切にしたいです。(2年児童)

道徳の授業で、どうやって断るかがわかりました。私にももしも断ることが起きたら、今のように「ごめんね」から言おうと思いました。これからは友達には、傷つけることは言わないです。(3年児童)

国や会社が困っている人をサポートしていると分かりました。私はこれからの生活で困っている人がいたら、助けたいと思いました。あと、本当に困っている人がいたら、私は動けるのかが分かりませんが、すぐに動ける人はかっいいと思います。(4年児童)

私は、「せかいのひとびと」を読んで、世界には一人も同じ人はいないのだと思いました。みんな一人一人の個性をもっているのが、良いことだと分かりました。だから、自分が得意なところをたくさん生活に生かそうと思います。(5年児童)

買ってもらった本を読みたかった人が私だったら、本を貸してあげると思いました。断ると嫌われるのが心配だからです。でも、中学校に行ったら、自分の気持ちをきちんと言える友達を作りたいと今日のことを学んで思いました。(6年児童)

〈人権教室〉(1・2年生) 12月1日



「友達となかよくしよう」というテーマで、人権擁護員の方による紙芝居の読み聞かせが行われました。児童は、真剣な表情で聞き、友だちとの上手な関わり方を考えていました。

その後、『人KENまもる君』が体育館に登場し、歌や踊りで「人権」について楽しく学び、人権教室の感想では、「友だちと仲良くしていきます」と話していました。

【器械運動校内発表会】12月14日(木)

校内発表会では、体育の授業や休み時間に一生懸命練習してきた成果が十分に表れていました。発表をした3年生以上の児童は、きびきびと真剣に演技し、それを見ている児童からは温かい拍手があり、とてもよい発表会となりました。

種目：跳び箱



種目：マット



種目：鉄棒



今年度より「全学年の発表ではない」「授業時間だけの練習で披露する技を仕上げるのが難しい」という理由から、器械運動ではなく「縄跳び大会」(2月1日)を公開することになりました。児童や安全面への配慮について、ご理解いただきますようお願いいたします。